

第9回薬物依存症者回復支援セミナー DARS in 川崎 2012

「境界を越えて ～薬物問題における福祉・医療・司法～」

1月21日(土)

川崎市国際交流センター

【第1部】 13:00～14:50

挨拶と趣旨説明 龍谷大学 石塚 伸一 (30分)

依存症・自尊心が高ければ回復できるのか？

日本ダルク 近藤 恒夫 (40分:報告 25分、質疑 15分)

薬物依存症者の家族のための法律知識

アパリ 尾田 真言 (40分:報告 25分、質疑 15分)

～ 休憩 (30分) ～

【第2部】 15:20～17:20

ミニシンポジウム

「刑の一部執行猶予」を考える

コーディネーター：石塚 伸一

シンポジスト：市川 岳仁・尾田 真言・加藤 武士・相良 聡
(三重ダルク) (アパリ) (京都ダルク) (川崎ダルク)

※運営の関係上、プログラムの時間が変わることがあります。

1月22日(日)

川崎市産業振興会館

【第1部】 9:30～12:35

前日のまとめ 龍谷大学 石塚 伸一 (15分)

多重構造の「ザル」を目指して

～治療プログラムを介したつながり～

国立精神・神経医療研究センター 松本 俊彦
(40分:報告 25分、質疑 15分)

地域での薬物依存者の回復にどうかかわるか

東海大学 宮永 耕 (40分:報告 25分、質疑 15分)

～ 休憩 (10分) ～

個の自立に課題を抱えるメンバーの回復と支援について

～重複障害の視点から～

三重ダルク 市川 岳仁 (40分:報告 25分、質疑 15分)

異なる主体を共有される課題で横につなぐ

龍谷大学 土山 希美枝 (40分:報告 25分、質疑 15分)

～ 休憩 (60分) ～

【第2部】 13:35～16:30

ミーティング 沖縄ダルク 三浦 陽二

わかちあい

【参加希望者の募集】

今回のセミナーは、出会いと語り合いを大切にしています。ワークショップなどの構成上、一定の職業やジェンダーに偏らないように調整します。

参加希望者は、あらかじめファックスでお申し込みください。定員をオーバーした場合には、参加者を限定させていただきます。定員オーバーの場合、ご参加いただけない方にのみ、事務局からご連絡させていただきますので、ご了承ください。

【お問い合わせ、お申し込み先】

龍谷大学矯正・保護総合センター **Fax.075-645-2632**

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67 Tel.075-645-2040

参加ご希望の方は、下記「参加申込書」にご記入の上、Fax または郵送でお申し込みください。

【申込み〆切】2012年1月13日(金)必着

セミナーの情報は、NPO 法人アパリおよび龍谷大学矯正・保護総合センターのホームページでも公開しています。

◆NPO 法人アパリ

<http://www.apari.jp/npo>

◆龍谷大学矯正・保護総合センター

<http://rcrc.ryukoku.ac.jp/index.php>

【参加費用】 資料代 3,000 円+カンパ

DARS in 川崎「参加申込書」

ふりがな				
お名前			ご所属・ご職業 (差支えなければ)	
ご住所	〒			
Tel		Fax		e-Mail
参加希望理由				

